

時代の区分と歴史資料

名前 _____

_____ 月 _____ 日

今日の問い

歴史はどのように区切られ、どんな資料から調べられるのだろう。

左の問いに答えるつもりで、右のノートの下線に語句を書こう。最後に「まとめ」で今日の問いに答えよう。

問い・キーワード

ノート 下線に語句を書こう

1 歴史はどのように区切られるか。

原始・古代・中世・近世・近代・現代

歴史の流れを大きな特徴で分けたものを ¹ 時代区分 といい、国家ができる前の ² 原始、国のしくみが整えられた ³ 古代、武士が力をのばした ⁴ 中世 などに分けられる。都が奈良にあった時代を ⁵ 奈良時代 と呼ぶこともある。

2 歴史はどんな資料から調べられるか。

文字資料・遺物・遺跡・博物館

歴史を調べる手がかりには、日記や木簡などの ⁶ 文字資料、土器や石器などの ⁷ 遺物、建物や生活のあとが残る ⁸ 遺跡 がある。発掘された遺物などは ⁹ 博物館 に収められ、だれでも見て学べる。

年表 — この単元のできごと

710

奈良に都が移り、奈良時代が始まる

1192

源頼朝が征夷大將軍になる

1868

明治時代が始まる

1945

第二次世界大戦が終わる

まとめ

今日の問いに答えよう。「時代区分」「資料」の2語を使って、2文で書きなさい。

(例)日本の歴史は、原始・古代・中世・近世・近代・現代という時代区分で区切られる。歴史は、文字資料や遺物・遺跡などの資料を手がかりに調べられている。

☐ 時代区分を6つ言える ☐ 時代の名前の付け方がわかる ☐ 資料の種類を3つ言えるできた / 9